

平成23年度のリスク評価実施状況について

各検討会の状況

1 化学物質のリスク評価に係る企画検討会

平成23年6月29日に開催し、リスク評価候補物質・案件の選定について検討を行い、新たにリスク評価の対象とする15物質の選定を行った。

(対象とされた物質は、平成24年有害物ばく露作業報告の対象物質として、平成23年12月に告示された。報告期間は平成25年1月～3月。)

また、「職場における健康障害防止のためのナノマテリアルのリスク評価」について及び、平成23年度リスク評価に係るリスクコミュニケーションの開催予定についての検討を行った。

2 化学物質のリスク評価検討会

平成23年5月10日、5月27日、6月15日に化学物質のリスク評価検討会(合同)を開催し、7月14日に「化学物質のリスク評価検討会報告書」を公表(概要は、裏面参照)

なお、合同会議に先立ち、

- 有害性評価小検討会を、23年2月22日、23年4月14日に開催
- ばく露評価小検討会を、23年3月2日、4月6日、4月20日に開催

また、平成23年10月11日、10月27日、11月30日に化学物質のリスク評価検討会(合同)を開催し、「職場における健康障害防止のためのナノマテリアルのリスク評価について」の検討を行った。(本日報告)

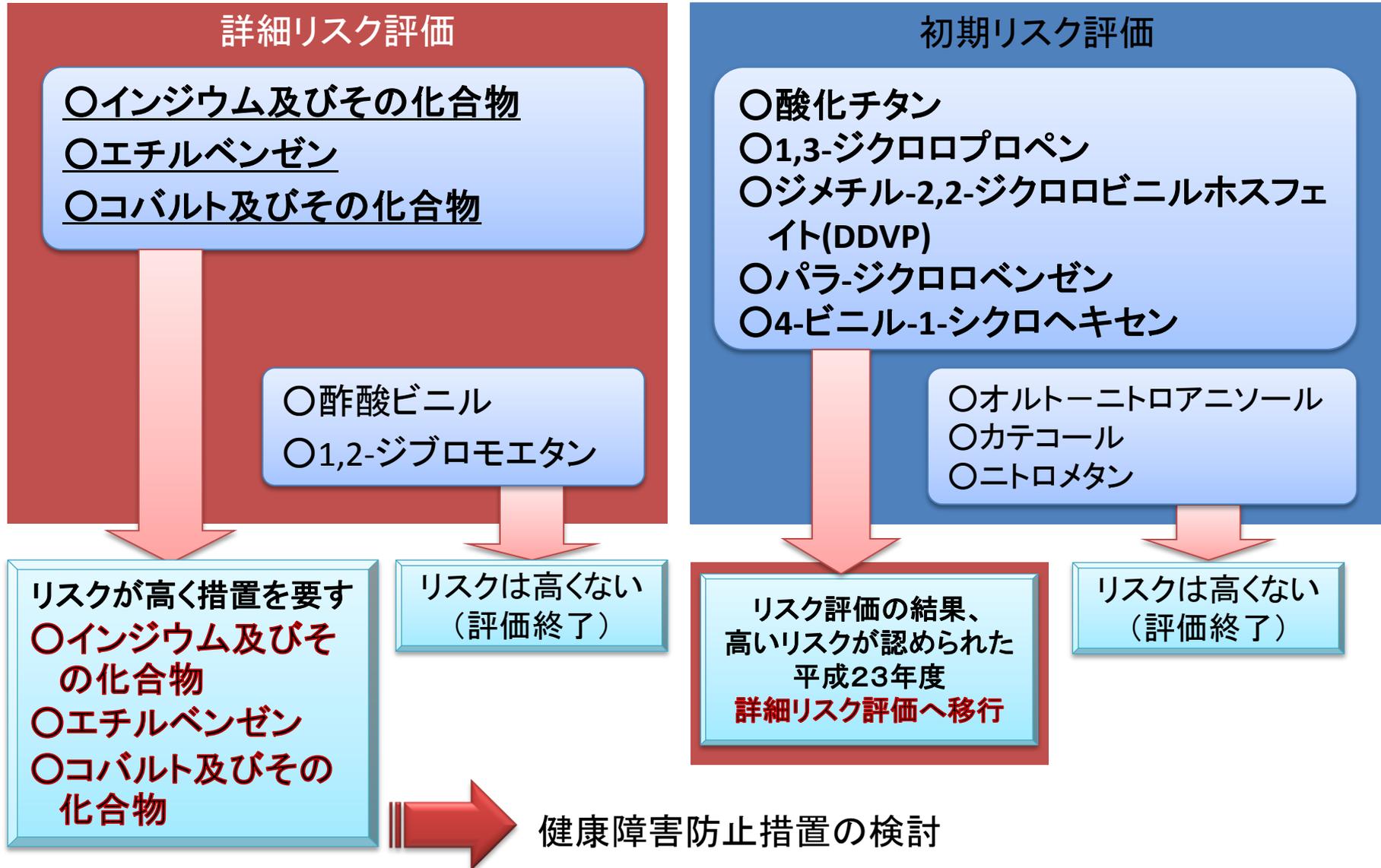
有害性小検討会については、23年10月18日に、「がん原性試験結果の評価」、「国が行う生殖毒性試験の対象物質の選定」について、24年2月7日に「国が行う生殖毒性試験の対象物質についての報告」、「がん原性試験対象選定」、「有害性評価手法の拡充(発がん性以外で選定した物質)」について検討を行った。(引き続き3月8日、3月22日に開催予定)

3 化学物質の健康障害防止措置に係る検討会

平成23年10月11日、10月25日、11月8日、11月28日に平成22年度リスク評価対象物質の健康障害防止措置の検討会を開催し、12月21日、「平成23年度 化学物質による労働者の健康障害防止措置に係る検討会 報告書」を公表(概要は、裏面参照)

1. リスク評価結果(13物質)

◆平成23年7月14日公表



2. リスク評価に基づく措置の内容

◆平成23年12月21日公表

- 平成22年度の詳細リスク評価の結果、3物質について健康障害防止措置、及びくん蒸作業の対象物質の追加を検討

健康障害防止措置検討会の検討結果（概要）

インジウム及びその化合物

※金属インジウムについては溶融を伴う作業に限る

管理第2類物質及び特別管理物質と同様の措置を講じること、呼吸用保護具の義務付けが必要
発散抑制措置、作業主任者の選任、作業環境測定、特殊健康診断 等

エチルベンゼン

※塗装の作業に限る

第2種有機溶剤等と同様の措置を講じることが必要
発散抑制措置、呼吸用保護具、作業の記録等特化則の特別管理物質と同様の措置 等

コバルト及びその化合物

※触媒として取り扱う作業を除く

管理第2類物質及び特別管理物質と同様の措置を講じることが必要
発散抑制措置、作業主任者の選任、作業環境測定、特殊健康診断 等

措置提言を受け、関係法令を改正予定